入来町仲組の田の神

【所　在　地】薩摩川内市入来町副田
【種　　別】県指定有形民俗文化財
【指定年月日】昭和 41 年３月 11 日

　像の高さ 71cm，赤色の緻密な硬質岩に丸彫りで，両手は欠けている。頭巾を肩までかぶり，顔面は風化しているが表情は仏像的で，僧衣をつけた立像である。台座の正面上部に地蔵を意味する梵字が刻んであり，地蔵菩薩の形をとった田の神であることがわかる。
　宝永８（1711）年の造立。仏像型の田の神の代表的なもので，田の神像発生時の庶民の信仰がうかがわれる。